

♡♡
くれた話。



本当に
帰ってんだ。

やつほ！



和美か。





別に太ってはなかったろ。

どん

死なないヤンキーを
買わないでほしい

そこまではし
言っていないんだけどなあ。



まあでも相変わらずだね。

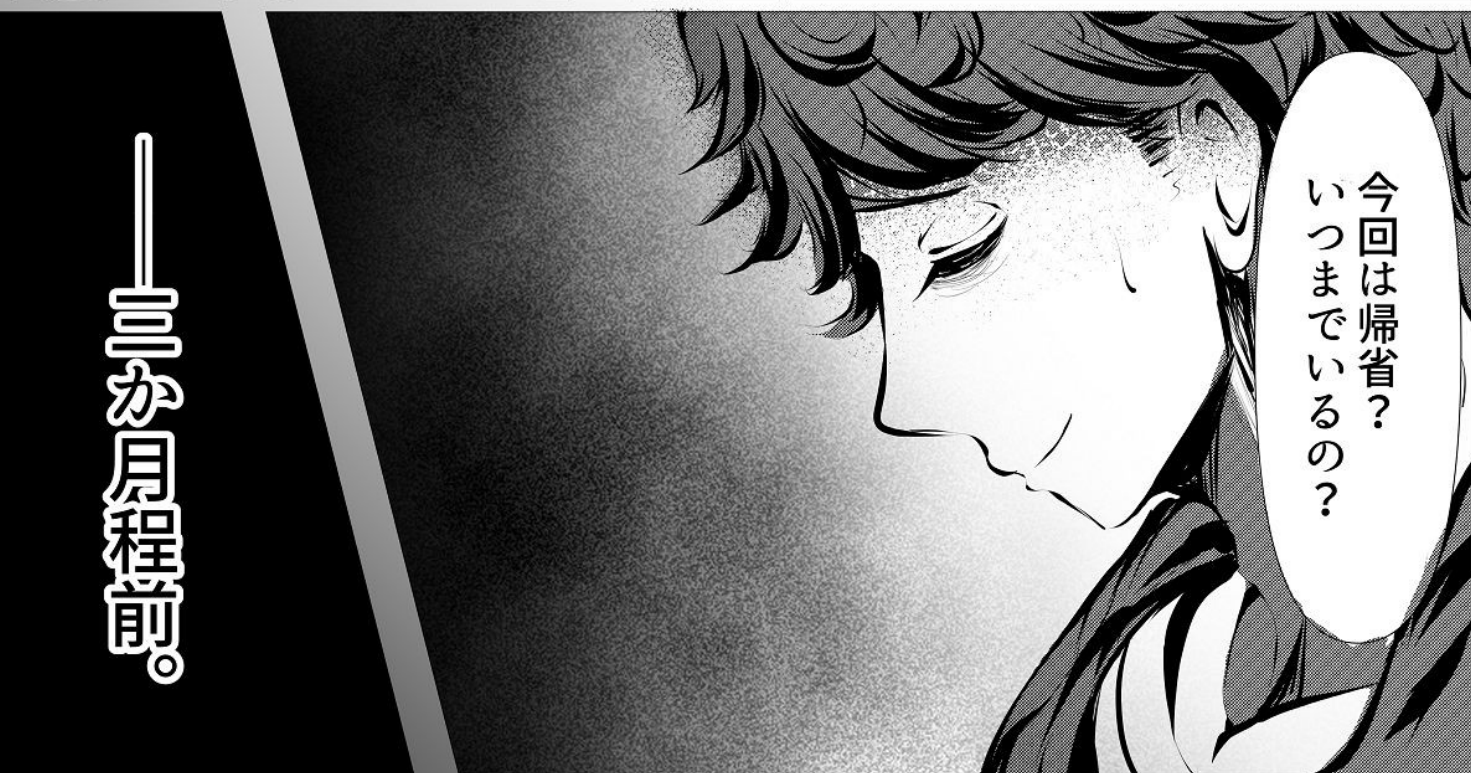
相変わらずって
何だよ……。

大樹のお母さん、
ずっと心配してたよ。

大学入ってから
ずっとこっち帰らないんだもん。
たまーに私がLINE送ると
返事あるから、生きてるのは
分かってたけど……。

すこんが。

あれ、
生存確認だったのか……。



今回は帰省？
いつまでいるの？

——三か月程前。

俺は少しだけ

疲れていた。

鬱とかではなかったと思う。

ただ、朝起きて、
身体が動かなかった。

いつもの様にアラームを止める。

カーテンに手を伸ばして

日の光に
細めた目を擦って……

身体が起き上がらないことに
気が付く。

風邪の様な気怠さも
感じない。

目は覚めてで、
……むしろ冴えてで、

スマホの時計を眺めて
「そろそろやばいな」
「まだ走れば間に合う筈」とか
他人事みたいに考えてた。

やがて出勤時間を超えた。

二山超えた気分で、
少し安心してまた眠った。

昼頃、浅い眠りから覚めて、
スマホを開く。通知が凄い。

既読をつけない様、
通知欄からメッセージを
流し見する。

皆んな心配してくれていた。
「有給にしておくから連絡だけでも下さい」
「なんで上司が気遣ってくれていた。」
真面目に頑張ってた良かった。

申し訳ないな、と思いつながら、
適当な退職代行に連絡した。
宙に浮いた様な気分です。
何だか全てに心が動かず、他人事に感じた。



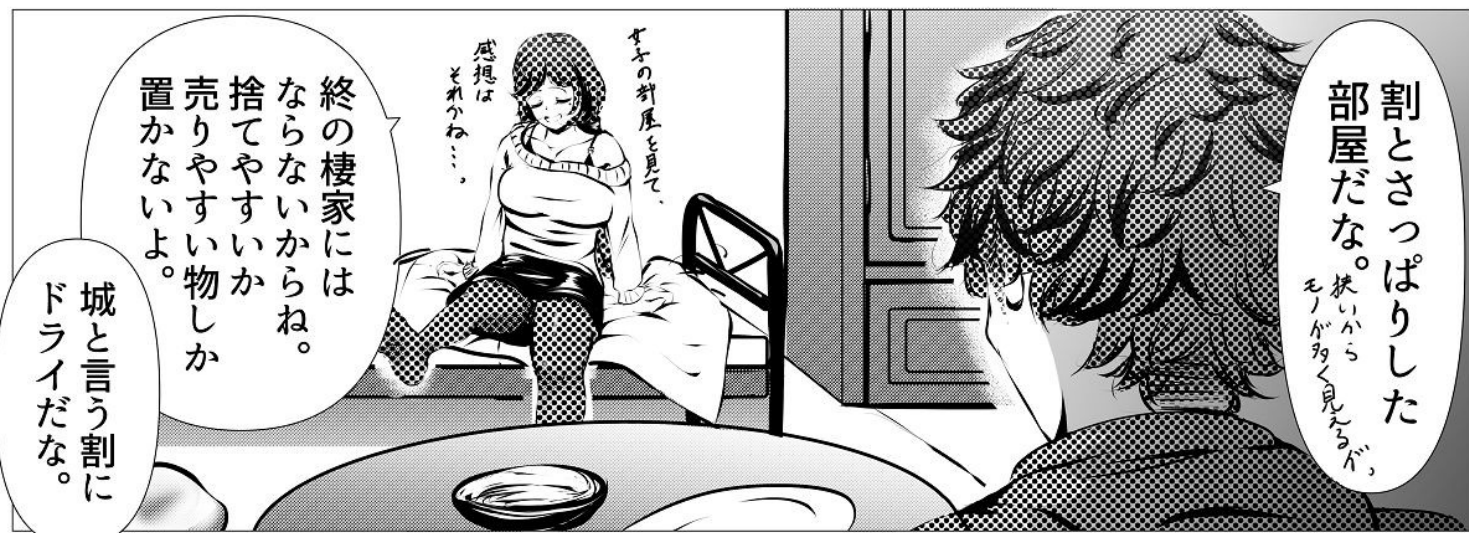


一人暮らし
してたんだな。

ビミョーに
散らかってる...

私のお城です。

かたづけまーす...



割とさっぱりした
部屋だな。
狭いから
モノが多く見えますが、

女子の制服を見て、
感想は
それか...

終の棲家には
ならないからね。
捨てやすいか
売りやすい物しか
置かないよ。

城と言う割に
ドライだな。



そういやそうだ。
実家も近いし何で
一人暮らし？

うう座るぞ

意味が無いとでも
言いたげだね。

くつろぎし
たまえ。

自立「感」を
味わうくらいしか浮かばない。

大人の
女で
とっくに

冷えっひえだねえ。鳥肌立ちそ。
一応、職場に近いとか理由は
あるけど.....

まあ間違っではないよ。



少しでも良いから自立したかった。

大樹も上京して頑張ってるしね。

大樹に限らず
だけだね。

私は
地元就職組だけど.....
やっぱり大学行く人は
上京するの多かったし、
仕事を探しても
そっちの方が断然、
選択肢が多い。

焦ってたんだ。



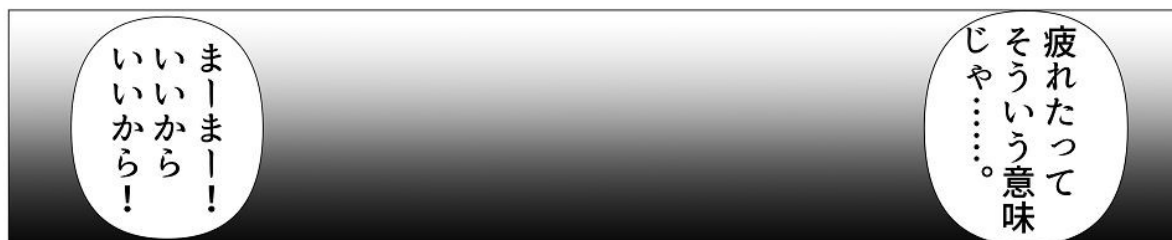
生き急いで
良いことは無いけどな。

.....どうかなあ。



積もる話は
後で
のんびりするとして！

疲れたって言うてたし、
シャワー使って良いよ。
その間に部屋片づけて
おくから。



疲れたって
そういう意味
じゃ……。

まーまー！
いいから
いいから！



結果の伴わない
モノを、

努力と呼んで
良いのなら。



無理やりし、
入れられたな……。



頑張ってた……。

大樹も上京して頑張ってるしね。

まあ、頑張ってたか。



いや……切り分けられないとな。

根拠の無い自虐は思考停止と変わらない。

それじゃずっとこのまま……

お湯加減いかがですかあ♡

ガキヤ☆

!?

折角沸かしといたのに。

アアアッ!?

あれ?
まだ入ってなかった?



一緒に入りたかった?♡

それともお……♡

和美……

……



鏡でシルエット見えてたぞ。

ひえ!!?

足音も
聞こえてたし。

いや待って
普通もう少し動揺しない!?

風呂への誘導が強引すぎて
臭かったんだ。

ストップ! ストップ!!
もう恥ずかしいからそこまでにして!!

そうか。

それに……

年が年だから……
何となく意識はしてた。

……それって今日ずっと、
その……そういうの、
意識して話してたってこと……？

あー……
そう、なるのかな……？

ドキ

それはそれで
気持ち悪いね。

いや恥ずかしい奴に
言われたくないぞ。



グイ

ちゅっ





空回る程、ズレてもないけど……。

……こんなこととしてまで煽りに来たのか？

ズレてない自覚もあるから決めつける。

ソノ

……い。い。

同じ時間で沢山のことを考えられる。

沢山
正解出来るけど、

身体的にも、十年後の期待して向き合っているのは、貧乏に、五年後、十年の自分、分に期待をして

沢山間違える。

……だから疲れやすいんじゃないかな？
俺は、大樹は。



最近はどう、描いてないの？



—そんな大樹を癒したいと、
物理的に一肌脱いでいるのが
この状況ってことだよ！

え、待って、
そんな感じの空気だった？

まあまあ……男の子は皆、
こういうシチュエーションを
望んでいるわけで。

お前、絶対変なのに
毒されてるぞ？

嫌い？

……おれ。

うしろも

いやしかし……
改めて見ると……。

おわよ





それじゃ……

失礼して♡

ハッ
イッス



奇麗にしてあげるね♡

トキ

トキ

う……お……つ。

(は)

トキ

お……

胸、やわらか……♡

ぬる♡

ぬち♡

むにん♡



こども露骨に
詰められると……

流石に……



正直、
そんな気分じゃ
なかったのに……



……つてどうか
この位置——

んんっ
んんっ
んんっ
んんっ
んんっ

んんっ
んんっ
んんっ
んんっ
んんっ

！







ぎこちないけど、
これはこれで却って……。



う……お……つ。
ボディソープのぬるぬるで……
ぐふ……♡
めつちや気持ちいい……つ。
ぐふ♡



……。



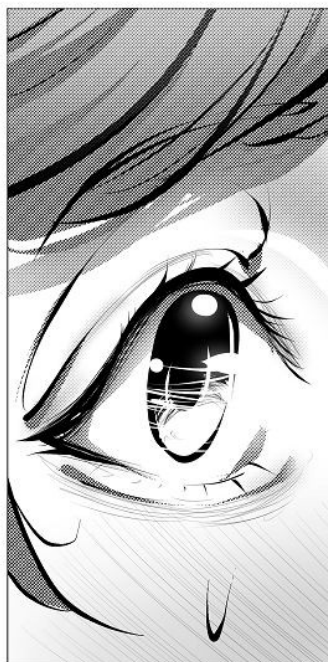
「癒したい」とか言つてたけど……。

和美は今、
どんな気分なんだろう。





無理、
しなくてもいいんだぞ？



元気づけてくれようとしているのは
素直に嬉しい。でも――



触り方も
ぎこちなかったし、
指入れてもキツかった。



こういうの
慣れてる訳じゃ
ないんだろ？

下手したら初めて……

いや
表情わかりやすいな。



じゃあ尚更だ。
ちゃんと好きな人が出来た時に
とっておいた方が良くと思うぞ。

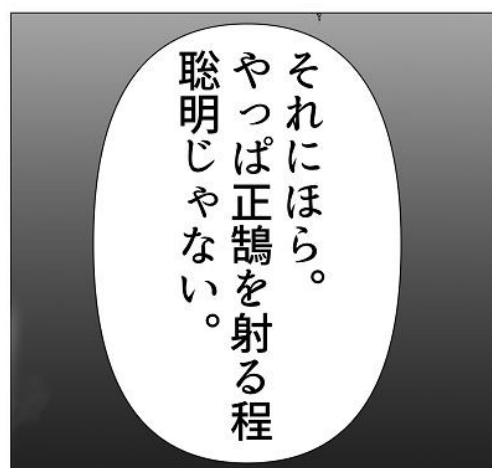
自分を大事に





空気を読めないところも、

変わらない。



それにほら。
やっぱ正鵠を射る程
聡明じゃない。



本当に嫌なら……。



——ううん。
今はいいや。それより……

私だけ気持ちよくなっちゃって、
不完全燃焼だよね？

今度は大樹が、

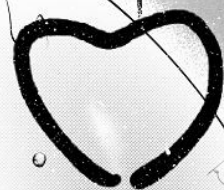
はあ...

はあ...

ドキ



ドキ



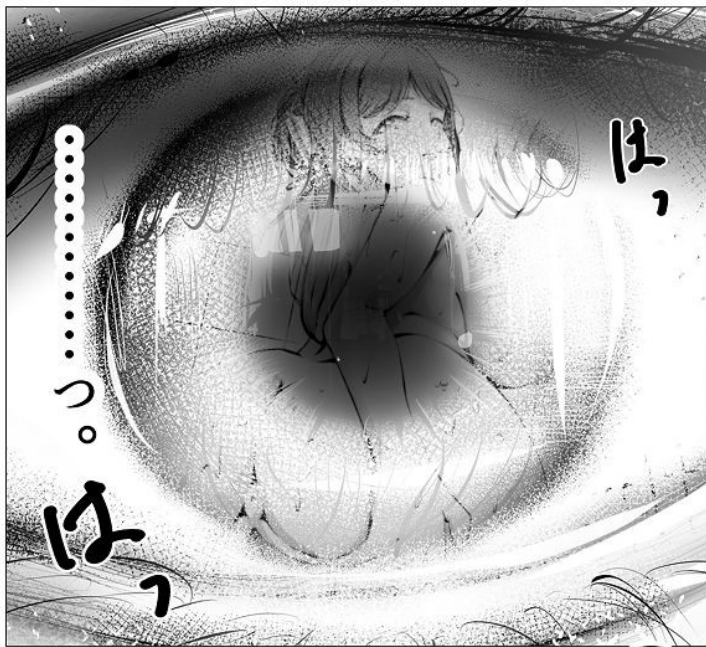
気持ちよくなる番♡

あ





少しだけ、虚しくなった。



は、
.....つ。

は、



「自分を大事に」なんて
気遣う理性。

悩み、苦しみ、未だ苛む挫折。



抑えきれないと知った。



無関係に、不釣り合いに、
欲求が沸き上がる。

はあ

嫌が応でも自覚させられる。

俺は猿だ

!!

ア

ア

ア

欲望に抗えない、

盲目な猿

!!





お腹の中……
欲しがってるかも……♡



思ってたより痛くない。

……でも、
ポディソープのお陰か、

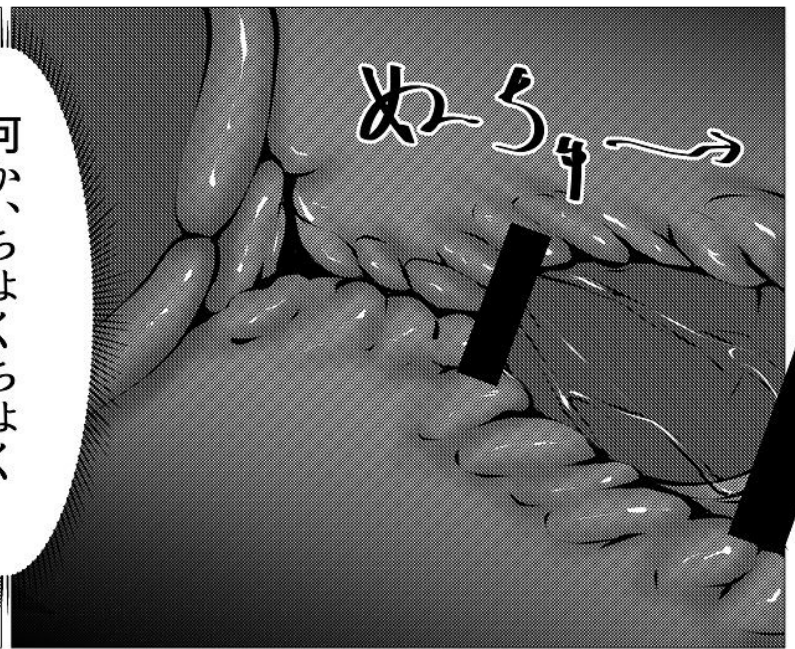


じゃあ、ゆっくりなら……

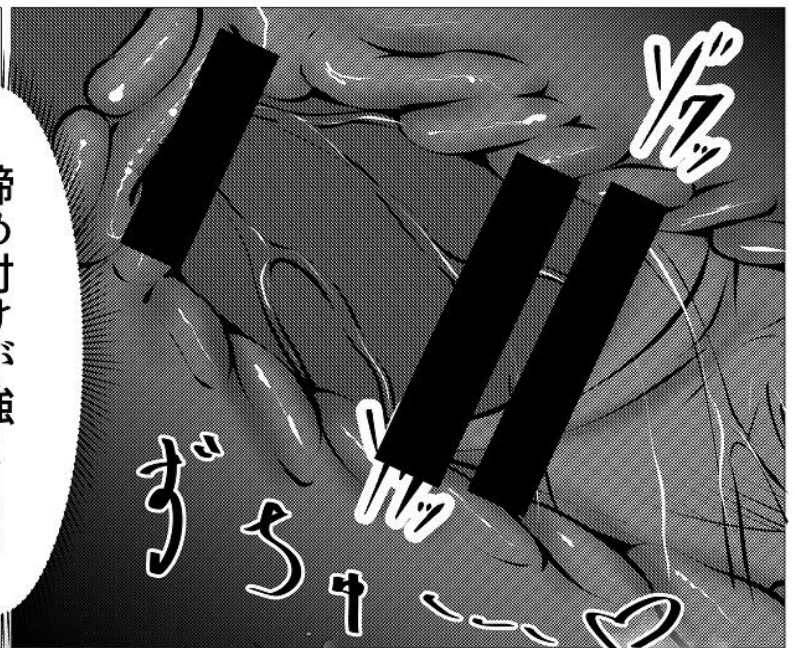
うん……んっ♡大、丈夫♡



何か、ちよくちよく



締め付けが強く……



軽くイってるのか？
すげえ声出てるし……。



うそうそうそ!?!
ゆっくり動いてるだけなのに……

声、抑えられない……!♡



顔も動きも
何も見えないからかな……

おちんちんの動きだけ
妙に意識させられて……っ♡



顔、
見ながら
良いな。









顔見ながらって言ったのに――

ズウ

ズウ

だ……だって……。

全然見ようとしらないな。

やっぱ……恥ずかしいし……。

いん

いん

はー

はー

はー

はー

あー

はー

がー

はー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

はー

はー

はー

はー





好きな人に、

こんな顔
見られたくないのに……っ♡



っ!?

すっ

はぁ

(はぁ)

(はぁ)



ちゅ♡

(はぁ)

(はぁ)

♡



不意打ちに弱い……。

はぁ……

はぁ……



本当はもっと
良い雰囲気で伝えたかったよ。

……私だって、



そりゃ、驚くだろ……。

……。

はぁ

はぁ



続き……もっと動いてよ。



——でも、良いんだ。





おっ

カハハ

イカ

ハハ

んあ

アハハ

アハハ

んあ

んあ

んあ

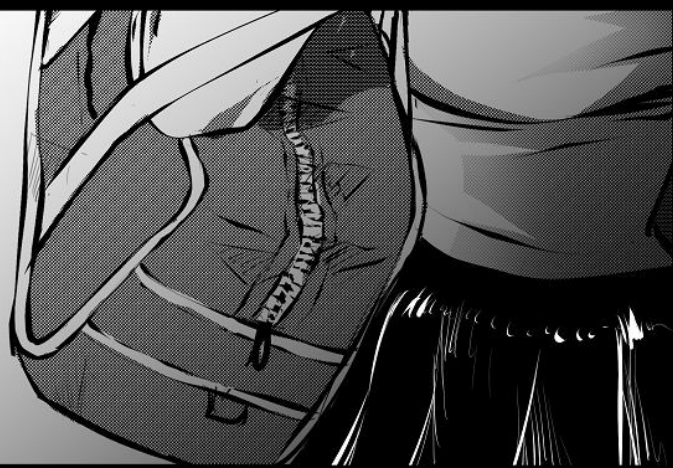
卒業したら、
都心の方の大学に
行こうと思ってる。

過ぎた時間は返ってこないし、
やれることはやってみたい。

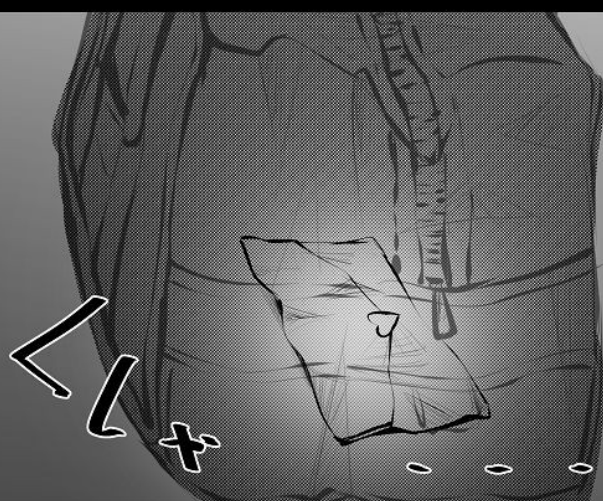
後悔したくないんだ。



まあ何だ。



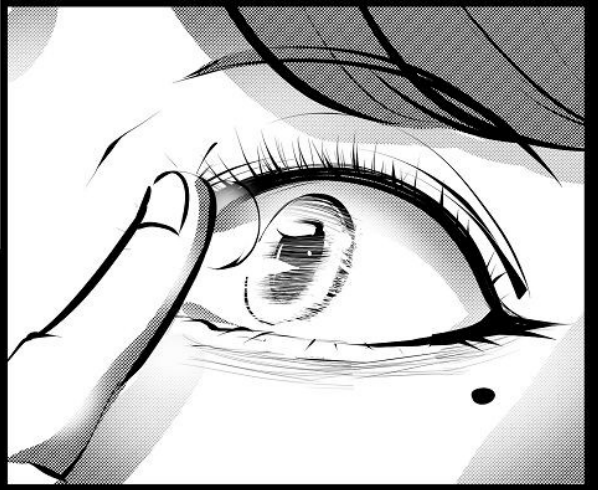
今生の別れって
ワケじゃないし……。



「頑張れ！」って下笑いながら言ったんだ。

少し考えて、





慣れないことに、
力入れてみたりして……。



考えてたんだ。

冴えた答えは
出なかったけど……。

そうして少しずつ大人になった。



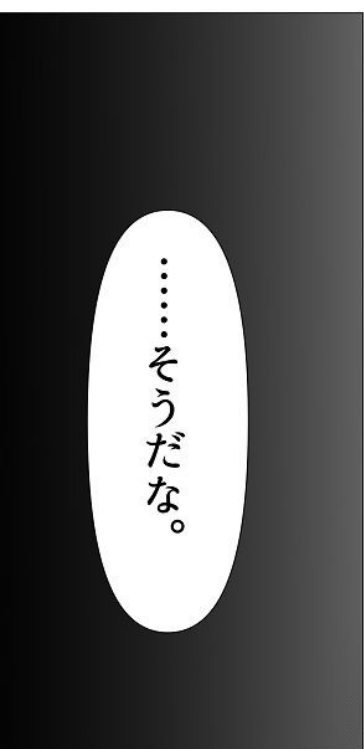
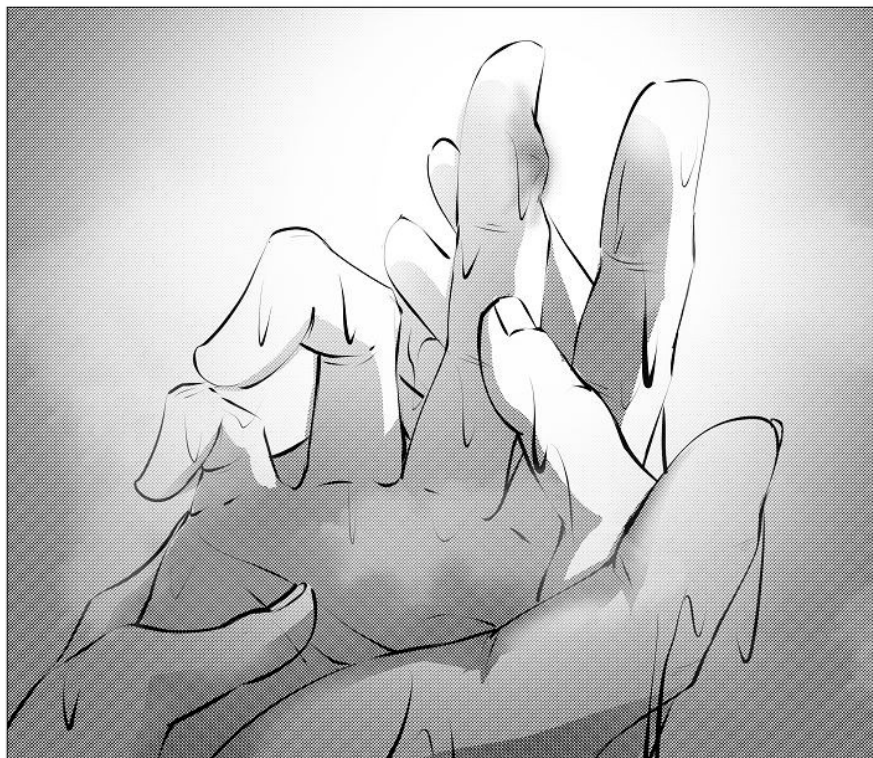
全く帰ってこない誰かさんに、

置いてかれたい自分ではないかと思った。

帰ってきたら、

どんな言葉をかけようか。





長くサボった証だ。

生活してくって大変だよな。

……。学生頃から続いてて、何となくアイデンティティだと思ってた。

……別にブラックだったとかじゃないんだ。

偶の残業はあったけど、大体、夕方にはかえって、土日は休みって感じで……まあ普通。

でも疲れて帰って来て、飯食って、風呂入って、何かしようって気にもならなくて、ゴロゴロしながら動画とか見てて……

気づいたら
寝る時間。

日曜になったら、
考えてるのは月曜のこと……。

年末に大掃除してたら、
埃を被ったスケッチブックを
見つけてさ。

しかも新品な。

——で、気づいたんだよ。

自分が大事だと
思い込んでいたものは――

実は無くても生きていけるもの
だったんだ。

……ま、そんな中でも
続けられる奴はいる。
もっと大変な人もいた。

俺は頑張れなかった。

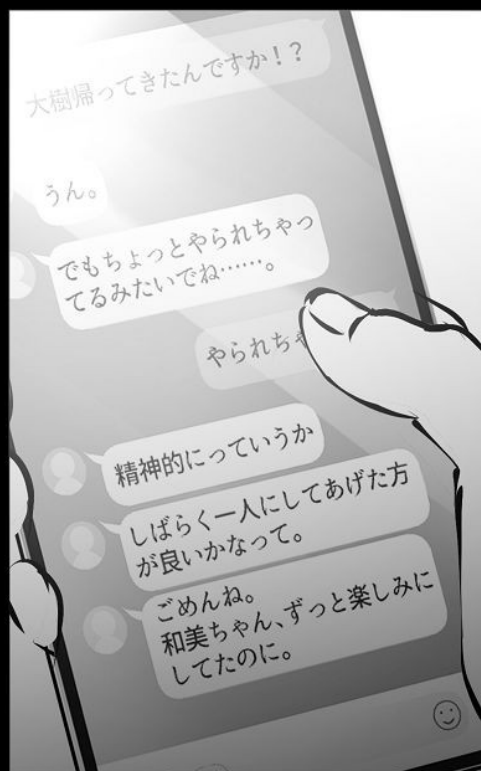
それだけ、
なんだよな。

とは言え 夫
「昔取った杵柄」って
思ってたんだけどな。

ハハハ

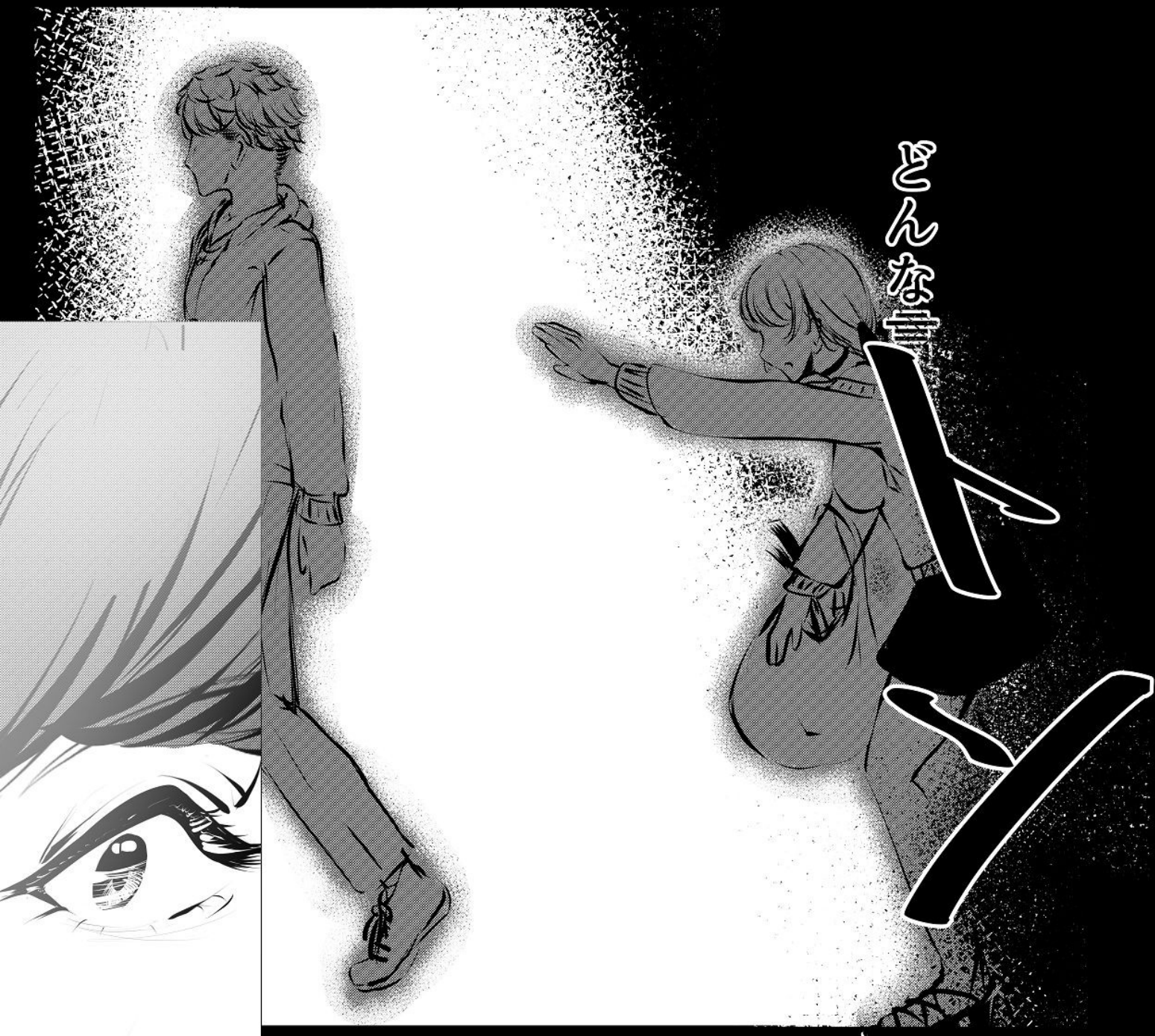
見ての通り――

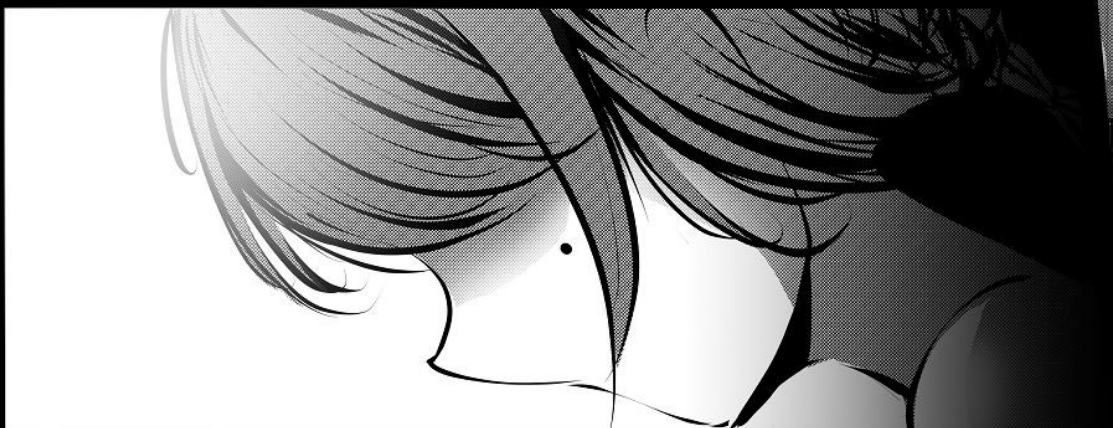
帰ってきたら、
どんな言葉をかけようか。



どんな言葉を
かけようか。







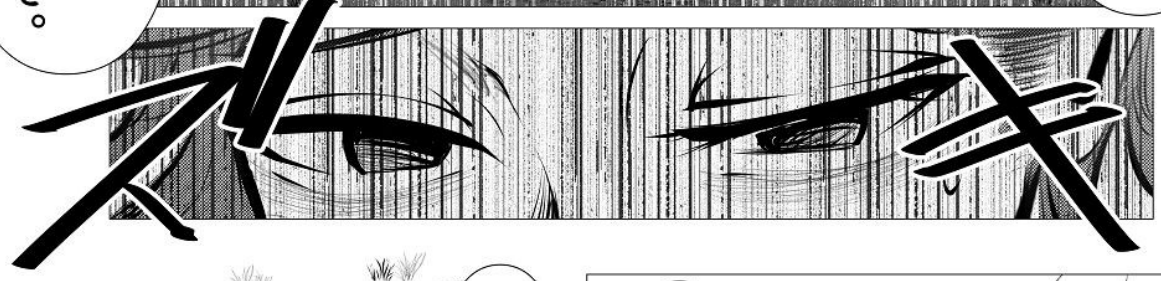
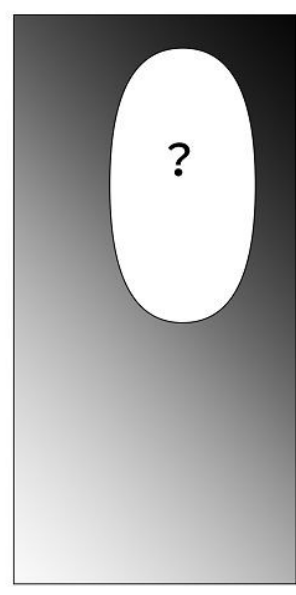
やつほ！

本当に
帰ってんだ。

冴えた答えは
出なかつたな。

.....
言いわけばかり。

.....
そうだな。



「生きてるだけで偉い」なんて
無責任なこと言えないけどさ。

やー

痛みにもで言い訳を
探さなくて良い筈なんだよ。

どうせまた、
立ち上がらないと
いけないんだから。

転んだ時くらい、
「痛い」って言わせて
ほしいよね。



臭い話しちやったね……。

な、なんか……



よしよし

フシャ

フシャ



やさい？



ごごめんね！
同い年なのに何か上から目線で
知った風なこと言って！
今日のことは

野菜。

ガッ



野菜がさ、
こつちより高いんだ。

自炊してもあんまお金貯まらなくて、
安い時に買い込みだら腐らせてさ。
面倒くさくなつて袋麺で済ませる様
になつたんだ。

金曜は次の目を考えなくていいから、
帰った後にまたスーパーに行くんだ。

半額になったチキンカツ弁当と、
発泡酒買ってYouTube見るのが
楽しみでさ。

いつからだつたかな。

美味しくないなって思って。

美味しくない弁当楽しみにして。

たった十分の為に満員の電車に乗って。

深夜に目が覚める様になって、
ずっと寝不足で……。

自信満々に出てったから
家族にも相談出来なくて……。

家賃も物価も税金も全部高いのに、
ストレスで酒も増えてきて……。

新品のスケブ見たら
「何やってんだろっ」って思っちゃって……。

でも!!

皆んな、
そういう中で頑張ってるの、
知ってるから……。



